

(資料3)

令和3年5月26日

令和2年度 厚生労働科学研究費補助金 長寿科学政策研究事業  
「介護領域におけるエビデンスに基づく高齢者のリハビリテーションの適応等についての研究(20GA0201)」

文献レビュー研究結果

CQ: 介護保険下でのリハビリテーションではどのようなエビデンスがあるのか

### 検索用語(日本語のみ記載)

Patient/ Participan/Problem : 20

医療保険 OR 介護保険 OR 通所リハ OR 訪問リハ OR 老人保健施設 OR 脳血管疾患 OR 心疾患 OR 関節疾患 OR 認知症 OR 骨折・転倒 OR COPD OR 誤嚥性肺炎 OR 廃用症候群 OR 生活期リハビリテーション OR 維持期リハビリテーション OR 疾患別リハビリテーション OR 回復期リハビリテーション OR 急性期リハビリテーション OR 失語症 OR 高次脳機能障害

Intervention : 23

理学療法 OR 作業療法 OR 言語聴覚療法 OR 運動療法 OR 物理療法 OR 有酸素運動 OR 筋力トレーニング OR 歩行 OR 基本動作 OR 関節可動域訓練 OR 生活行為向上マネジメント OR ADL OR IADL OR 社会参加 OR 余暇活動 OR 趣味 OR 地域活動 OR 認知トレーニング OR 高次脳機能訓練 OR 就労支援 OR 福祉用具 OR 自助具 OR 言語訓練

Outcome : 34

筋力 OR SPPB OR 握力 OR TUG OR 10m歩行速度 OR 6分間歩行距離 OR 関節可動域 OR 10回立ち上がりテスト OR 膝伸展筋力 OR MMSE OR HDS-R OR “Vitality Index” OR SDS OR HADS OR FAB OR DASC OR “Barthel Index” OR FIM OR “Lawton IADL” OR “Frenchay Activites Index” OR “WHODAS 2.0” OR 介護負担 OR 要介護度 OR Zarit 介護負担尺度 OR QOL OR 医療費 OR 介護費 OR DBD スケール OR SLTA OR コース立方体 OR TMT OR RSST OR MWST OR 発話明瞭度

### 検索エンジン (カッコ内は検索ヒット数)

医中誌 (n=8,944)、CiNii (n=2,724)、Pubmed (n=3,402)、CINAHL (n=246)、CENTRAL (n=286)

## 一次スクリーニング (タイトルとアブストラクトによる選定)

### 包含基準:

・介護保険領域にてリハビリテーションを実施している施設 (老人保健施設、デイケア、通所リハ) において介護保険内でのリハビリテーションに関するアウトカムがある

### 除外基準:

・訪看、介護医療院、特養 (介護老人福祉施設) からのリハビリテーション (機能訓練) は除く (リハビリ特化型デイサービスも今回は除外)

理由: ねたきり、合併症予防、ターミナルケアに関するリハビリテーションを検討するのではなく、機能維持、機能改善に関してのリハビリテーションを検討するのが狙いのため

・嚥下障害、嚥下訓練は除く

## 二次スクリーニング (全文の評価による選定であるが、選定基準は基本的に一次スクリーニングと同様)

### 除外基準:

- ・介護保険ではない
- ・訪看、介護医療院などの対象外施設を含んでいる
- ・CQ に適していない、評価バッテリーの記載がない、もしくは結果が不十分
- ・ケースレポート、ケースシリーズである
- ・原著論文ではない (短報は包含)
- ・統計分析を実施した形跡がない
- ・重複論文である

## 選定結果

除外過程のフローチャートなどは以下の PRISMA フローチャートに示す。

和文 292 論文、英文 41 論文、計 333 論文が選定された。システマティックレビューは 1 論文 (和 1、英 0)、RCT は 17 論文 (和 13、英 4)、non-RCT は 26 論文 (和 16、英 10)、コホート研究は 38 論文 (和 31、英 7)、前後比較研究は 81 論文 (和 77、英 4)、症例対照研究は 29 論文 (和 29、英 0)、横断研究は 141 論文 (和 125、英 16) であった。

システマティックレビュー論文は認知症に対する訪問リハに関するものであった (表 1)。RCT 論文は 17 論文中、約半数が運動療法に関連すると思われる内容であった (表 2)。

図1 PRISMA フローチャート

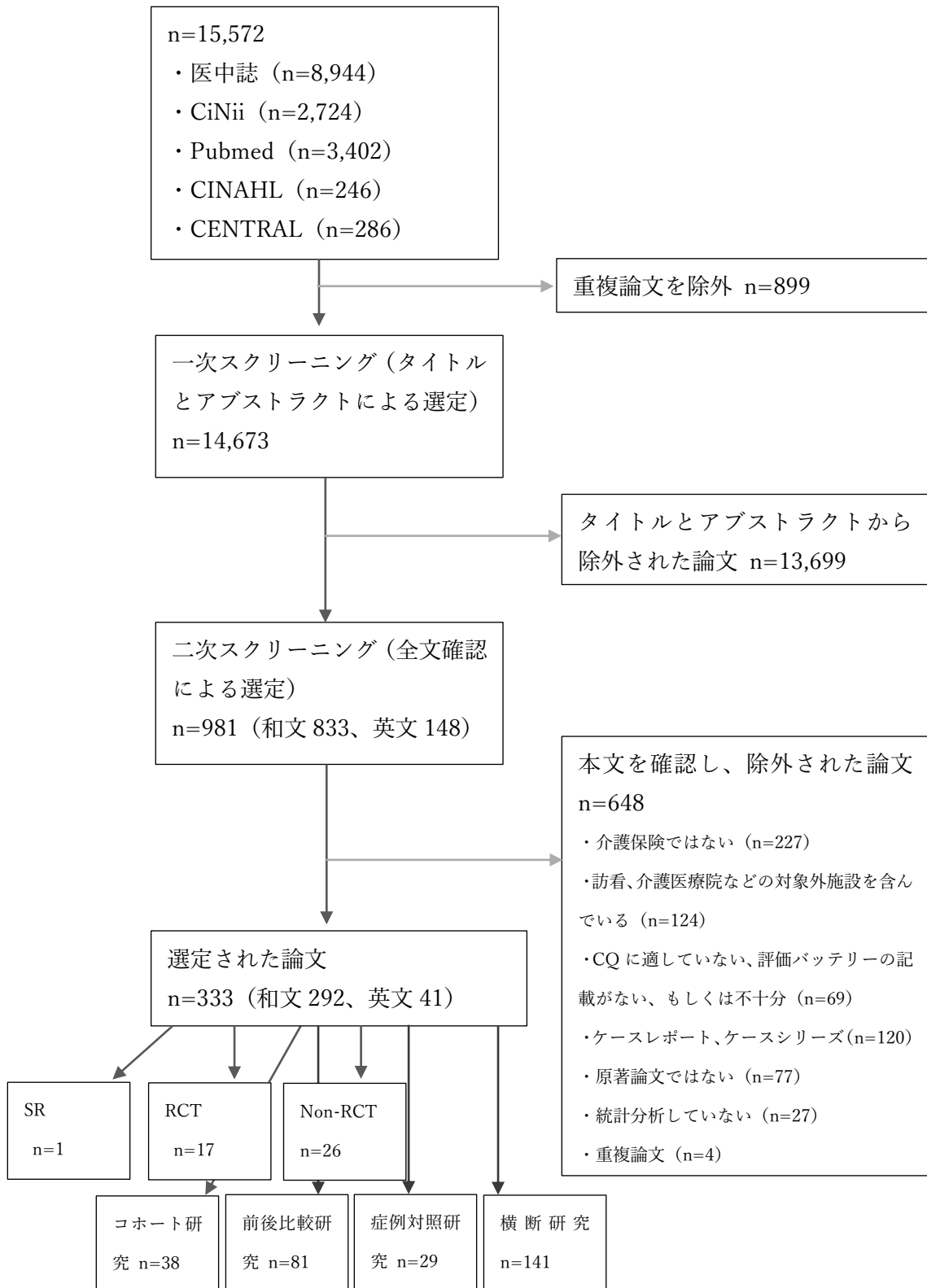


表1 システマティックレビュー：1論文

			タイトル	著者	ジャーナル
J	267	認知症患者に対する訪問リハに関するシステマティックレビュー (10件)	認知症者に対する訪問リハビリテーションの効果 最近10年の文献検討より	中前 智通(神戸学院大学 総合リハビリテーション学部医療リハビリテーション学科作業療法学専攻), 大瀧 誠, 梶田 博之, 中島 綾, 森川 孝子	神戸学院総合リハビリテーション研究 (1880-781X)9巻2号 Page41-48(2014,03)

表2 RCT論文について：17論文

		特別な介入の場合をしたか	タイトル	著者	ジャーナル
J	116	ダンスセラピー	認知症高齢者に対するダンスセラピーの効果検討	石川 裕子(筑波大学 大学院人間総合科学研究ヒューマン・ケア科学専攻), 田中 美枝子, 武者 利光, 水上 勝義	日本認知症予防学会誌(2187-3798)3巻1号 Page2-12(2015,03)
J	162	二重課題バランストレーニング	Dual-taskバランストレーニングには転倒予防効果があるのか? 地域在住高齢者における検討	山田 実(阪田整形外科リハビリテーション), 上原 稔章, 浅井 剛, 前川 匡, 小嶋 麻悠子	理学療法ジャーナル(0915-0552)42巻5号 Page439-445(2008,05)
J	409	運動介入、栄養介入	介護老人保健施設入所者の転倒予防介入効果検証 準ランダム化比較試験	今岡 真和(大阪府立大学 大学院総合リハビリテーション学研究科), 樋口 由美, 藤堂 恵美子, 北川 智美, 上田 哲也, 増栄 あゆみ, 寺島 由美子, 甲斐沼 成, 黒崎 恭兵, 池内 まり	日本転倒予防学会誌(2188-5702)1巻3号 Page29-36(2015,03)
J	445	音読、歌唱	高齢者における音読と歌唱の効果 認知機能面に着目してランダム化比較試験	本田 景子(弘前大学 大学院保健学研究科総合リハビリテーション科学領域作業療法学分野), 石田 沙織, 田中 真, 遠川 幸志, 加藤 拓彦	作業療法(0289-4920)37巻6号 Page608-615(2018,12)
J	524	集団レク	集団レクリエーション介入が認知症高齢者における行動・心理症状(BPSD)およびQOLに及ぼす効果	坂本 将徳(介護老人保健施設古都の森 リハビリテーション部), 佐藤 三矢, 駒崎 卓代, 津田 隆史	理学療法科学(1341-1667)32巻4号 Page487-491(2017,08)
J	534	人間作業モデルOT	人間作業モデルとその他の理論を用いた群間の効果研究の内容 脳血管障害維持期の利用者に対するランダム化臨床試験	篠原 和也(介護老人保健施設回生の里), 山田 孝	作業行動研究(0919-5300)16巻1号 Page33-46(2012,06)
J	554	生活行為向上マネジメントを用いたOT	地域在住の要介護高齢者に対する「生活行為向上マネジメント」を用いた作業療法の効果 多施設共同ランダム化比較試験	能登 真一(新潟医療福祉大学 医療技術学部), 村井 千賀, 竹内 さをり, 岩瀬 義昭, 中村 春基	作業療法(0289-4920)33巻3号 Page259-269(2014,06)
J	581	OSA IIを用いたプログラム	通所リハビリテーションにおけるOSAIIを用いた作業療法プログラムの効果	石代 敏拓(初台リハビリテーション病院), 小林 法一, 谷村 厚子	作業療法(0289-4920)36巻4号 Page405-415(2017,08)
J	609	生活行為向上プラン	通所リハビリテーション利用者の作業療法における生活行為向上し送り表の効果 ランダム化比較試験による検討	大森 大輔(北川病院), 井村 亘, 両部 善紀, 狩長 弘親, 小林 隆司	作業療法(0289-4920)37巻2号 Page188-196(2018,04)
J	615	エロンゲーショントレーニング	通所リハ利用者に対するエロンゲーショントレーニングの効果についてのパイロットスタディ 理学療法群との比較検討	高橋 亮人(公仁会明石仁十病院 リハビリテーション科), 宮崎 祐弥, 高橋 哲也, 徳永 仁美, 矢本 竣平, 岡田 菜奈, 坂元 亜衣, 幸田 仁志, 佐伯 武士	理学療法科学(1341-1667)32巻5号 Page721-727(2017,10)
J	724	パワーリハ	慢性期片麻痺患者の体幹機能に対するパワーリハビリテーションの効果	島貫 健太(いずみ会介護老人保健施設北星館), 湯浅 敦智, 齊藤 加奈子, 隈元 庸夫, 田邊 芳恵, 伊藤 俊一	北海道理学療法(0912-1455)24巻 Page90-94(2007,07)
J	737	フットケア、足部トレーニング	要介護高齢者の足指持力の向上を目指したフットケアの効果 ランダム化比較試験による検討	安田 直史(樋口医院通所リハビリテーションふれあいの里), 村田 伸	ヘルスプロモーション理学療法研究(2186-3741)4巻2号 Page55-63(2014,07)
J	747	集団リズム体操	要支援・軽度要介護高齢者に対する集団リズム運動が心身機能にもたらす効果	杉浦 令人(介護老人保健施設鳥羽豊和苑 リハビリテーション部), 櫻井 宏明, 和田 弘, 坂倉 照也, 金田 嘉清	理学療法科学(1341-1667)25巻2号 Page257-264(2010,04)
E	2	90分/週の料理プログラム (調理練習)	Effects of a Cooking Program Based on Brain-activating Rehabilitation for Elderly Residents with Dementia in a Roken Facility: A Randomized Controlled Trial	Murai Tatsuhiko(Gunma University Graduate School of Health Sciences), Yamaguchi Haruyasu	Progress in Rehabilitation Medicine(2432-1354)2巻 Page1-9(2017,02)
I-	32	DVD視聴下でのdual taskトレーニング	Effects of a DVD-based seated dual-task stepping exercise on the fall risk factors among community-dwelling elderly adults	M, Yamada; T, Aoyama; Y, Hikita; M, Takamura; Y, Tanaka; Y, Kajiwara; K, Nagai; K, Uemura; S, Mori; B, Tanaka	Telemed J E Health
I-	66	マルチターゲットステップング(MTS)	Multitarget stepping program in combination with a standardized multicomponent exercise program can prevent falls in community-dwelling older adults: a randomized, controlled trial	M, Yamada; T, Higuchi; S, Nishiguchi; K, Yoshimura; Y, Kajiwara; T, Aoyama	J Am Geriatr Soc
I-	95	コグニティブリハビリテーション	Comparison between group and personal rehabilitation for dementia in a geriatric health service facility: single-blinded randomized controlled study	S, Tanaka; S, Honda; H, Nakano; Y, Sato; K, Araya; H, Yamaguchi	Psychogeriatrics